

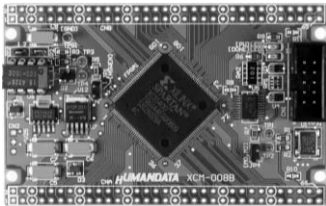
訂正とおわび

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の個所に誤りがありました。おわびして訂正いたします。
(編集部)

■ 2009年3月号

● 特集

p.117 写真3を以下に差し替え



● 位相雑音とジッタの関係を探る (後編)

p.150 中↓1行目：変調された信号を
実際に解析して→変調された信号を実際

に観測して

p.150 中↑4行目：前回(本誌2009年2
月号)の図13→図14

p.151 図17左：FET機能を持つオシロ
スコープ→FET機能とジッタ解析機能
を持つオシロスコープ

p.155 左↑7行目：式(27)→式(28)

p.155 右↓17行目：既知の値ですから
一定値となります。 $C/N(f_m)$ は、オフセ
ット周波数 f_m の関数として表すことが
できました。 →既知の値ですから式(33)
の $20 \log(\pi f_c)$ は一定値となります。 従
って $C/N(f_m)$ は、オフセット周波数 f_m
の関数として定義できます。

● ショート破壊の原因となるコロ ナ放電を知る

p.173 右↓6行目：(アドフォックス)
→ (アドフォクス)

p.178 参考・引用*文献(1)：アドフォ
ックス(株)→アドフォクス(株)

● Cによるマイコン操作術

p.228 右↓9行目：「クラスタ番号
0x0000は…」で始まる1文を削除

● エチオピア通信

p.248 図1-1左：ダイオードの向きを
以下に変更

